

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会
	19030-1	体育・文化活動支援事業(中学校費)	室名	教育研究室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
② 基本体系	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	科	項 中学校費
	戦略プロジェクト	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	目	目 教育振興費

② 目的・概要	対象	
	目的	成長期にある生徒の豊かな想像性、情操の涵養及び芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図る。
概要		優れた音楽・芸術を鑑賞する機会として小中音楽会や講演会等を実施するとともに、生徒の音楽芸術活動の場を確保し支援する。

		27年度	28年度
③ 指標	①	名称	生徒に関する講演会(古典落語)の開催
	補足	計画値	
		実績値	180
	単位	人	
②	名称	亀山市小中学校音楽会の開催	
	補足	計画値	
		実績値	303
	単位	人	
③	名称		
	補足	計画値	
		実績値	
	単位		
④	名称		
	補足	計画値	
		実績値	
	単位		

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					<ul style="list-style-type: none"> ・関中学校において、落語家 林家菊丸による講演を実施した。 ・小中音楽会において、松阪工業高等学校合唱部(向井正雄)を招待演奏として開催した。 ・図工美術展、書写展開催。 ・吹奏楽コンクール参加への支援。 			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ①	379	平均給与額×③
		国庫支出金		831		793	一般職員人件費 ②	
	県支出金				所要人員 ③	0.05		
	地方債				臨時職員人件費 ④			
	その他				⑤			
	一般財源		831	793	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	379			
	総コスト		⑥	1,172				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	総合判定
	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校音楽会での招待演奏にて現役の高校生の優れた合唱を聴くことで、生徒の音楽活動への意欲を向上させるとともに、情操を育むことができた。 ・文化公演での講演会では、地元出身の落語家の古典落語の演目や、自らの努力や困難の克服を通して夢を実現した体験談を聴く事で、生徒たちの古典芸能への関心や、今後の生き方学習や進路選択への意欲関心を高めることができた。 	<p>A</p> <p>順調に進んだ</p>
	【反省点・課題】	・児童の発達段階を踏まえつつ、地域に根ざした文化・芸術的な活動や芸能活動についての取組も取り入れる必要がある。
	【改善の方向性】	
	・成長期にある生徒に優れた音楽、伝統文化を鑑賞させる機会を持つため、文化会館や地域との連携を図りつつ、児童の実態に合った演奏者等の選定を行っていく。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切
最終評価確認者: 教育研究室長 伊達 弘		